

高齢がん患者の意思決定支援を、ともに広げよう！

意思決定支援

Let's
meet up!

10.18[±]
13:00-17:00



場所 京都市立病院 大ホール

(※ お越しの際は公共交通機関をご利用ください)

参加費 無料

定員 50名

- 参加資格**
- ・ 意思決定支援に関心があること
 - ・ 医療機関や地域で活動していること
 - ・ 多職種間の交流を目的とすること

お申込みは
こちらから

(受付は先着順)



締切 10.3^金

主催・お問い合わせ

京都市立病院 がん医療連携センター事務局

☎ 075-311-6354

受付時間：9時から16時 (がん相談支援センター)



本研修のねらい：
このプログラムは、高齢がん患者さんが自分の希望や考えに合った治療やケアを選べるように支援することを目的としています。

皆様のご参加をお待ちしています！

PROGRAM (予定)

～講師からのメッセージ～

厚生労働省の指針では、具体的事例に基づいた患者支援や多職種連携が求められています。しかし、倫理的問題は人間関係の中で生じるものであり、対処法だけでは十分に解決できません。

私たちは、患者さん一人ひとりの思いを尊重し、その意思決定を支えることを目指しています。



講師：稲葉一人 先生
日本臨床倫理学会 副理事長
いなば法律事務所 代表弁護士

13:00~13:50

講義

『高齢がん患者の意思決定支援
の実際』

14:00-16:00

事例検討会 ディスカッション

わが国の意思決定支援のガイドラインをふまえ、高齢がん患者の治療場面での意思決定を多職種でどのように進めるのか、事例を通して学びます。

16:00-17:00

病院と地域の課題探求 全体共有

高齢がん患者の意思が大切にされる対話を実現するために、自分たちが気をつけることに気づき、学ぶことで、よりよい医療やケアに役立てることを目指します。